校長室だより「新生チーム千代田西部小」 実顔と夢に溢れ地域と共に歩む学校

~せんだん~ 令和2年9月1日 No39 校 長 實 松 清 之

「苦渋の決断!」



中止! 中止! 中止!

「例年にない〇〇〇」「WITH CORONA」・・・。 今年の流行語には、このような言葉が並ぶの でしょうか・・・?これは、他人事ではなく、正に 我が「チーム西部小」にもひたひたと、いや確 実に影響を及ぼしているのです。

8月26日(水)、PTAの運営・評議員会が開催されました。おりしも、台風8号が運び込んだ南からの湿った空気の影響もあり、全体会が始まる20時にして、30℃を上回る気温。密を避けるために体育館で開催されましたが、じったが明確されまでの活動報告とおりませんでした。議題はこれまでの活動報告と親子活動、体「へはいても下が噴き出す中で、心に刺さるのは、「中止」の2文字。誰のせいでもありませんが会長もいたのは私だけではないでもありませんが、人はじめ、本部役員の皆様、評議員の皆様はとかれりなかれ同じ気持ちになった主な活動は推察した次第。因みに中止となった主な活動は

- 家庭教育学級
- ・廃品回収
- ・PTA デイキャンプ
- ・神埼地区 P ミニバレーボール大会
- 除草作業

また、本会議で中止が決定したものは、

・親子ふれあい活動

ただ、会員の皆様にご理解戴きたいのは、「中止」というたった2文字を下すまでの心の葛藤です。特に、直接子どもに関わる活動、6年生児童の思い出づくりとして実施されている「PTAデイキャンプ」と「各学年親子ふれあい活動」。子供達のことを思い、何とか実施できないかと心を砕き、代替案まで準備されていたことをお伝えすると同時に、CORONA 禍という未曾有の危機の中で役員をされている皆様の心痛とご苦労に心から敬意を払いたいと思います。

体育大会等で役員の方にお会いされた時には、ぜひ労いの一言をかけて戴ければ幸いです。 「本当にお疲れ様、有り難うございます」と。

日々成長する子供達

未だ始まったばかりなのに、そんなに褒めて良いのっと思われるかも知れませんが、縦割り掃除が本当に上手なんです。夏休みを家庭で過ごし、まだ1週目。 先週は朝掃除を組みましたが、その手順は↓

- ① 掃除場所に行き、静かに正座します
- ② 校内放送で「黙想」の言葉がかかります
- ③ 数十秒の沈黙の後、「時間いっぱい掃除をしましょう」という始めの放送が入り、掃除開始
- ④ 掃除終了後は、班長さんを中心に反省会
- (5) 解散

私の目が節穴か?そうでないことを祈ります(*^o^*)。日々成長する子供達だから…。

人間は「総合力たい!」がばいばあちゃんの あの名言が蘇ります。勉強、掃除、挨拶…。子供



達には、日々「総合カ=人間カ」を磨いて欲しい! Society5.0 の時代を力強く生き抜いていくことが求められる時代だから尚更!

心から愉しめる修学旅行に!

PTA の運営・評議員会の中で、修学旅行についても、現時点での状況をお伝えし、ご理解とご協力をお願いしました。

◎目的地

1~2年生 三瀬村(自然体験)

3~4年生 武雄市(科学学習と伝統文化体験)

- 5 年生 唐津方面(先進産業と環境学習)
- 6 年生 長崎市(平和学習と国際文化体験)

◎CORONA 対策

今年は、異例の対応として、事前に参加への同意 書を戴くことは、前回号でお知らせしていたとおりで す。同意書の前文として、リスクを最大限に抑える対 策を記しておりますので熟読下さい。

修学旅行は、単なるバス旅行ではありません。文字通り、修学のための旅行です。年間の教育活動の中に位置づけられた学びです。その意味でも、全員参加が出来ればと心から願っています。

ただ、保護者の皆様の中には、新型 CORONA に対する社内規定などがあり、難しい状況の方もおられるのではと危惧しています。専門家の方の見立てでは、第2波は終息期に入っているのではとのこと。そうなることを、願うばかりです。